

第15回 全国遺伝子医療部門連絡会議

主催校：神戸大学

大会長：戸田達史（東京大学）

開催期日：2017年11月18日（土）～19日（日）

開催場所：神戸国際会議場（18日） <<http://kobe-cc.jp/kaigi/>>

ラッセホール（19日） <<https://www.lassehall.com>>

プログラム予定（敬称略）

平成29年11月18日（土）：神戸国際会議場

16:30-16:40 開会，来賓挨拶

16:40-17:40 講演1：古庄知己（信州大学）

「ゲノム医療における人材育成（NGSDプロジェクト）とゲノム医療実装の取組」

講演2：小崎健次郎（慶應大学），徳永勝士（東京大学），奥野恭史（京都大学）

「ゲノム医療の実装に資する臨床ゲノム情報統合データベースの整備と我が国の継続的なゲノム医療実施体制の構築」

17:50-18:40 特別講演1：佐々木昌弘（厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課長）

「これからの遺伝医療・ゲノム医療政策」

18:40-19:30 特別講演2：薬師寺みちよ（参議院議員）

「遺伝医療・ゲノム医療政策：立法府の立場から」

19:30-20:00 意見交換，閉会

平成29年11月19日（日）：ラッセホール

9:00-11:30 代表者ワークショップ（課題解決のための提言案の作成）

1) 改訂版コアカリにおける『遺伝医療・ゲノム医療』をどう教えるか

櫻井晃洋（札幌医科大学）

2) クリニカルシーケンスの実運用に向けた取り組み：ゲノム医療実装を目指して

古庄知己（信州大学）

3) 網羅的な遺伝学的検査（パネル検査や全エクソーム検査）における非医師医療職の役割

川目裕（東北大学 ToMMo）

4) 臨床における遺伝学的検査の統一 IC フォーム 吉田雅幸（東京医科歯科大学）

5) 周産期領域の遺伝子医療の課題

中村博昭（大阪市立総合医療センター）

6) 移行期医療（小児期医療から成人期医療へ）における遺伝子医療部門の役割

酒井規夫（大阪大学）

11:45-12:45 主催校挨拶 藤澤正人（神戸大学附属病院 病院長）

総会（維持機関会員施設代表者会議）

13:00-15:30 ワークショップのまとめ、総合討論（座長：福嶋義光，戸田達史）

（講演者・各ワークショップのコーディネーター）

15:30 閉会